

※ 保存期間10年(令和12年3月31日まで)

○徳島県警察・地域警察再編計画の策定について(通達甲)

(令和2年3月10日徳企第27号)

県警察においては、治安情勢等の変化に対応することを目的に、24時間体制で事件・事故に対応する交番の拡充や地域警察官の配置や業務の見直しを内容とした

「地域警察の再構築に向けた中長期ビジョン」(以下「ビジョン」という。)を策定し、以降、ビジョンに沿ったパブリックコメントの実施や、幹部職員による地元説明を実施して理解を求めてきたところである。

この度、県民の意見や要望を踏まえ、別添のとおりビジョンに基づく具体的な交番・駐在所の対象施設や実施時期等を示した徳島県警察・地域警察再編計画を策定したので、本計画の実現に向けた各種施策への取組について、組織の総合力を発揮して推進されたい。

附 則

別添

徳島県警察・地域警察再編計画

[別紙参照]

令和2年3月10日
徳島県警察本部

徳島県警察・地域警察再編計画

県警察は、平成31年2月、変化する治安情勢等を踏まえ、「地域警察の再構築に向けた中長期ビジョン」（以下「ビジョン」という。）を策定した。

このビジョンにおいては、複数の警察官が24時間体制で事件・事故に対応する交番の拡充や地域警察官の配置、さらには、その業務も見直すこととしたものである。

この度、県警察では、パブリックコメント等による県民の意見や要望を踏まえ、ビジョンに基づく、交番・駐在所の統合やその実施時期等を盛り込んだ「徳島県警察・地域警察再編計画」（以下「本計画」という。）を策定した。

本計画は、将来における治安対策上、必要不可欠なものであり、今後、組織の総力を挙げて計画の実現に向けた取組を進めていく。

第1 基本方針

本計画は、変化する治安・地域情勢等に的確に対応するため

- ・ 一定の人口が集中する地域には、複数の勤務員が24時間体制で事案に対応する「交番」を拡充すること
- ・ 警察署から遠隔地にある山間・沿岸部等には、引き続き、「駐在所」機能を維持すること

とする。

第2 対象施設及び実施時期等

本計画の対象施設は、別途「計画の概要と対象施設」のとおりとする。

実施時期は、変化する治安・地域情勢や施設の老朽化等に応じて、今後10年間で3期に分け段階的に実施することとし、「第1期」は、本年4月に実施する。「第2期・第3期」は、情勢の変化等を踏まえ「見直し」、「優先順位」を検討しながら進めていく。

なお、一部の駐在所施設は、地すべり等の土砂災害警戒区域にあり、これらについては、引き続き、管内における警察活動や施設整備の在り方等について検討を進めていく。

第3 地域警察業務の見直し等

交番・駐在所の再編と並行し、地域警察官の街頭活動の強化に向けた取組として、地域部門の体制強化や女性警察官の積極的活用、交番・駐在所へのパトカー配備による機動力の充実、移動交番車の拡充のほか、防犯ボランティア団体に対する更なる支援を推進する。

なお、これら業務についても、治安情勢等の変化に応じて、適宜「見直し」を行うなど、柔軟に対応していく。

第4 各種施策との連動

統合される駐在所等の施設は、その現況を踏まえ、引き続き、警察官の立ち寄りや各種ボランティア団体の拠点として活用する。

また、多くの警察施設が老朽化している現状に鑑み、本計画の推進に際しては、各部門が密接に連携するとともに、「徳島県警察施設長寿命化計画」等の各種施策と連動させていく。

第5 地域住民の理解と協力の確保

地域警察官の活動は、県民の理解と協力が必要不可欠であることから、本計画の推進に向けては、引き続き、丁寧な説明により理解を求めていく。

「徳島県警察・地域警察再編計画」策定の経緯

平成31年2月25日	平成31年2月県議会定例会総務委員会(付託)への「地域警察の再構築に向けた中長期ビジョン(案)」の報告
3月4日	中長期ビジョンに係るパブリックコメントの実施(~4月3日)
5月~	県議会、関係自治体議会、地域の安全を守る会等各種団体に対し、中長期ビジョンに基づく具体的計画(案)の説明を開始 【地元説明の状況】 県議会 全議員に説明(改選議員も含む) 自治体 7市10町の首長等に説明 地元議会 7市5町の地元議員等に説明 <u>地元関係団体等 85の地安会・自治会等に説明</u> 延べ説明回数・人数 約300回、約1,000人
令和元年5月20日	令和元年5月県議会臨時会総務委員会(所管事項説明) ~中長期ビジョンの概要、パブリックコメントの実施結果~
6月26日	令和元年6月県議会定例会一般質問 ~今後の交番・駐在所の設置方針~
7月1日	令和元年6月県議会定例会総務委員会(付託) ~交番等襲撃事件を受けての警察官の安全対策~
9月13日	令和元年9月県議会定例会総務委員会(事前) ~交番化を進める上での地域に溶け込んだ警察活動~
9月30日	令和元年9月県議会定例会総務委員会(付託) ~駐在所を統合して交番化するメリット~
12月4日	令和元年11月県議会定例会一般質問 ~地元住民への説明状況、具体的計画の概要~
12月9日	令和元年11月県議会定例会総務委員会(付託) ~具体的計画の実施時期・場所、分庁舎の交番化~
令和2年2月6日	令和2年2月県議会定例会総務委員会(事前)への「徳島県警察・地域警察再編計画(案)」の報告
2月25日	令和2年2月県議会定例会総務委員会(付託) ~土砂災害計画警戒区域内の交番・駐在所の整備の在り方~
3月10日	「徳島県警察・地域警察再編計画」の策定及び公表
4月1日	第1期計画の運用開始 2交番17駐在所2分庁舎1警察署を「8交番2駐在所」に再編

計 画 の 概 要
と
対 象 施 設

徳島県警察・地域警察再編計画 (R2. 4~)

【基本方針】

- 一定の人口が集中する地域には、複数勤務員が24時間体制で事案に対応する「**交番**」を**拡充**
- 警察署から遠隔地にある山間・沿岸部等には、引き続き、「**駐在所**」機能を**維持**

新たな課題の出現

- 「DV・ストーカー」「児童虐待」等への対応
- 交番・駐在所襲撃事件の発生等

「地域警察の再構築に向けた 中長期ビジョン」(H31.2)

Category1

実施時期等

～ 変化する治安・地域情勢に柔軟に対応 ～

第1期(令和2年4月)

再編施設
「交番」2→8
「駐在所」17→2
「分庁舎」・「所在地」4→0

業務の見直し等

- ・業務の見直し
 - ・人事配置等の見直し
 - ・装備の効果的活用等
 - ・施設整備の在り方
 - ・地域住民の理解と協力の確保
- etc

第2期(令和5年)

～ 第3期(令和10年)

～治安・地域情勢等を踏まえて
見直しや**優先順位**を検討していく～

その他 引き続き管内における警察活動、施設整備等について検討を要するもの
～土砂災害警戒区域等に設置している施設の在り方の検討など～

Category2

各種施策との連動

～ 部門横断的な取組の推進 ～

徳島県警察・ 地域警察再編計画

治安の維持・向上
県民ニーズへの対応等

徳島県警察施設 長寿命化計画

既存施設の有効活用
施設の長寿命化
コスト削減、財政の平準化等

施策実現に向けた取組

新たな財源の確保
適切な財産管理等

第1期再編パターン



再編対象

第1期(令和2年4月)

再編による施設数(交番2→8 駐在所17→2 署・分庁舎・所在地4→0)
再編パターン別 (A…3カ所 B…3カ所 C…2カ所 D…2カ所)

◎交番

(凡例… は設置予定場所・新設交番は仮称・駐在所以外は「交番・所在地」等明記)

徳島板野…松茂町交番(D:松茂町交番・長原)、阿南…那賀交番(B:統合による署の交番化)
阿波吉野川…①阿波交番(B:阿波庁舎・八幡・上喜来)、②阿波西交番(A:岩津・柴生・伊沢)
③鴨島町交番(D:鴨島町交番・上浦・飯尾)、④川島交番(A:児島・署所在地)
美馬…①穴吹交番(A:穴吹・三島・宮内)、②つるぎ交番(B:つるぎ庁舎・逢坂)

◎駐在所

鳴門…高島(C:高島・土佐泊) 小松島…赤石町(C:赤石町・和田島町)

第2期(令和5年)～第3期(令和10年)

◎交番

(凡例… は設置予定場所・駐在所以外は「交番・所在地」等明記)

徳島中央…(八万交番・上八万)
徳島名西…①(天神・白鳥・高川原・藍畑・浦庄・石井庁舎)、②(府中交番・芝原)
徳島板野…①(板野庁舎・大寺・那東)、②(藍住町東交番・藍住町西交番)
鳴門…①(撫養町交番・署所在地・里浦町)、②(木津交番・瀬戸町)
小松島…①(ひのみね交番・署所在地・田浦町)、②(坂野町)
阿南…(橘町・津乃峰町・福井町)、牟岐…①(桜町・署所在地)、②(大里・浅川・奥浦)
阿波吉野川…(西条・五条・成当・柿原)、美馬…(うだつ交番・署所在地)
三好…①(署所在地・箸蔵・佐野・白地)、②(西庄・加茂)

◎駐在所

鳴門…(大谷・牛屋島)、阿南…(那賀川町南部・那賀川町北部)、阿波吉野川…(瀬詰・山川)
三好…①(川口・下川)、②(辻・西井川)

※治安・地域情勢の変化を踏まえ、見直しや優先順位を検討していく

その他

引き続き管内における警察活動、施設整備等について検討を要するもの

～土砂災害警戒区域等に設置している施設の在り方の検討など～ 落合・京上駐在所 etc

業務の見直し等

・業務の見直し

- 街頭活動の強化に向けた取組の推進
 - ・各種報告事務の簡素化・合理化、転用勤務の抑制 etc

・人事配置等の見直し

- 県本部、警察署の人員配置の見直し
 - ・地域警察の機能強化に資する人員の配置
 - ・新任警察官の交番への配置
- 駐在所の機能強化等
 - ・勤務員の複数化による機能強化
 - ・「通い型」駐在所の運用
- 働き方改革・女性警察官の積極的活用
 - ・女性警察官の職域の拡大
 - ・地域警察におけるエリア異動制度の推進 etc

・装備の効果的活用等

- 交番・駐在所へのパトカー配備による機動力の充実
- 現場活動に資する装備の充実 etc

・施設整備の在り方

- 既存施設の有効活用と長寿命化に向けた取組
 - ・統合施設を防犯活動等の拠点として有効活用
 - ・「防犯カメラ」、「ハイカウンター」等の整備
 - ・「徳島県警察施設長寿命化計画(案)」と連携した施策の推進
- 「テナント型」交番等の拡充
- 老朽施設・不要遊休財産の適正な取り扱い etc

・その他

- 「ふれ愛・こだま号」等、移動型交番の積極的運用
- 「防犯ボランティア活動」に対する更なる支援等
- 逮捕術等、実戦的訓練の継続実施
- 施策の「見直し」 etc

・地域住民の理解と協力の確保

- 地域住民に対する丁寧な説明による理解と協力の確保